

根知地区 こうみんかん

令和5年6月25日

第383号

TEL558-2002

館長 吉田 雅俊

〒949-0534 糸魚川市和泉355-3 メール nechiko@bz04.plala.or.jp

7月の地区の行事予定

パソコン・スマホでご覧いただけます



- 1日(土) 七夕飾り作り
- 8日(土) 畑遊び講座
- 9日(日) 敬老会・村おこし芸能まつり
- 15日(土) 歴史講座
- 20日(木) ニュースポーツ・ポッチャ体験会
- 21日(金) 色鉛筆画講座
- 22日(土) 畑遊び講座
ガーデニング講座



敬老会・村おこし芸能祭り

- ◆とき 7月9日(日) 9:00~11:30
- ◆ところ 根知小学校体育館
- ◆内容 今年のステージは以下の皆さんに盛り上げていただきます。一般の方も是非ご来場ください。(但し、招待者以外はお弁当はありません。)

◎出演予定

- ☆根知小学校
- ☆チアリーディング 糸魚川チアリーディングクラブ
- ☆弁天太鼓
- ☆オカリナ演奏 オカリナ愛好会
- ☆獅子舞 祝獅子会
- ☆健康体操 松田 智美さん(稲場出身 旧姓猪又)

姫川流域グラウンドゴルフ大会

6月10日(土) 姫川流域グラウンドゴルフ大会が行われました。お天気にも恵まれ汗ばむ陽気の中、日頃の練習の成果を発揮、根知地区から7人もの方々が入賞しました。

結果は次のとおりです。

☆結果☆

- 第1位 下杉 みどり
 - 第2位 小田島 みわ子
 - 第3位 青木 庄三
 - 第4位 佐藤 末雄
 - 第5位 安田 敬子
 - 第8位 渡邊 槇江
 - 第9位 下杉 茂
- (根知地区のみ 敬称略)

人口及び世帯数 5年5月末現在 () 内は前月

| | | | | | | | | |
|------|---|----------------|---|----------------|----|----------------|-----|----------------|
| 糸魚川市 | 男 | 19,255(19,282) | 女 | 20,061(20,088) | 合計 | 39,316(39,370) | 世帯数 | 17,170(17,669) |
| 根知 | 男 | 395(401) | 女 | 389(390) | 合計 | 784(791) | 世帯数 | 367(369) |

お知らせ

色鉛筆画講座

- ◆と き 7月21日(金)
13:30~16:00
- ◆ところ 根知地区公民館
- ◆内 容 白菜を描きます。
- ◆申込み 7月18日(火)まで

畑遊び講座

- 第4回
- ◆と き 7月8日(土) 9:30
 - ◆ところ 集合 根知地区公民館
 - ◆内 容 ジャガイモの収穫
トウモロコシのネット張り

- 第5回
- ◆と き 7月22日(土) 9:30
 - ◆ところ 集合 根知地区公民館
 - ◆内 容 枝豆の収穫
里芋の土寄せ
 - ◆参加費 第4回、第5回ともに1人300円(第3回まで1度でも参加したことがある方は無料)
 - ◆申込み それぞれ2日前までに公民館へお願いします。

ガーデニング講座

初夏に咲いた草花の種を採取して秋に蒔く準備をします。

- ◆と き 7月22日(土) 14:00~15:30
- ◆ところ 根知地区公民館
- ◆内 容 草花の種採り
- ◆申込み 7月20日(木)までに公民館へ

七夕飾り作り~根知のお七夕~

- ◆と き 7月1日(土) 9:00~11:30
- ◆ところ 根知地区公民館
- ◆内 容 根知に伝わる七夕飾り作りを体験します。出来た七夕飾りは公民館脇に吊るします。
- ◆持ち物 裁縫道具
- ◆申込み 特にいりません。

歴史講座

- ◆と き 7月15日(土) 13:00~17:30
- ◆ところ 根知地区公民館集合
- ◆内 容 上越市の前島密記念館の見学
- ◆申込み 7月7日(金)までに根知地区公民館へ(乗り合わせの都合上、定員10名で締め切らせていただきます。)



ニュースポーツ体験会

6月のニュースポーツ体験会が講師の都合で延期になっていましたが日程が決まりましたのでお知らせします。

- ◆と き 7月20日(木)
- ◆ところ 根知地区公民館2階

根知谷

六月 梅雨の季節となりました。新潟県を含む北陸地方も梅雨入りしました。この先気温も一段と高くなり、蒸し暑い日も増えてきます。根知の田んぼに植えられた苗も徐々に成長し、土色から徐々に緑色に変化しています。またこの時期、早朝明るくなる時刻が早く、夜暗くなる時刻が遅くなっています。一日の活動時間も長くなるため、散歩や外での農作業等には、都合が良いのではないのでしょうか。

今年の夏至は六月二十一日でした。この日は、一年で最も太陽の位置が高くなり、「一年で最も日が長い日」となりました。夏至は立夏と立秋のちょうど真ん中にあたります。夏至の字のごとく、これから夏の盛りに向かっています。

冬至の日には、カボチャを食べたり、ゆず湯に入る等の風習がありますが、夏至の日にはそのような風習はあまり聞きません。この時期、昔は今のようには寒さに強い稲が無く、梅雨のこの時期に田植えをしていました。そのため、夏至のこの時期は農繁期でも忙しい時期でした。そのためかどうか、関西地方の一部を除き、特に風習が無いように思われます。

梅雨のこの時期、日中の蒸し暑さと夜との温度差で体調を崩しやすい時期でもありません。翌日に疲れを溜めないようにする等、体調の管理にご留意いただきたいと思います。